

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	有害鳥獣(カラス)による農業被害対策事業	所管	市民経済部 農政課
			TEL 2998-9158

事業の目的 (何の為に 行うか)	農作物被害の防止と周辺環境への影響を配慮。
------------------------	-----------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	カラス	対象とした数	5,000	羽
		実際に 利用した数	394	羽

活動の内容	(何を したか)	市内3ヶ所の農業地内にカラス捕獲用トラップ(捕獲箱)を設置、箱の中には罎用のカラス3羽と餌(肉の脂身、ドックフード)を仕掛け進入してきたカラスを捕獲、週2回(月・金)業者に捕獲したカラスの処分と餌の補給等の業務を委託。								
活動実績	項目名	カラスの捕獲	394	項目名	単位	羽	項目名	単位	項目名	単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	2,944	2,062	3,941	11.6

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	カラス捕獲の目標値に対する達成率	目標数に対する捕獲数	800	394	49.3
			単位	単位	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 * 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 []								
		終了 ⇒ 事業完了		終了		休止				
	予算	現状どおり		増額		* 減額		終了		

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了									
	総合 評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし	その他 []			終了
	予算	現状どおり		増額		減額		終了		

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課コード 031200 Tel. 2998-9158
事業コード 031205	有害鳥獣(カラス)による農業被害対策事業	
開始年度 平成 17 年度 → 終了年度 平成 年度		市民経済部 農政課 グループ 農政・振興

事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令
分野別計画・指針		鳥獣保護法(鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律 平成14年7月12日法律第88号)、所沢市有害鳥獣捕獲許可事務取扱要領
関連・類似事業		
総合計画の体系	政策 第5章にぎわいと活力に満ちた魅力あるまち 施策 1節 農業 中柱 2 経営基盤の強化 小柱 (1)農業経営の安定化の推進	
H19市民意識調査における施策の順位...43施策中 21 位 実施計画における位置づけ... H19 ○ H20 ○		
行政改革大綱における行動計画への位置づけ		
事業開始の背景 過去には、猟友会の協力により、銃器による有害鳥獣駆除を実施してきたが、都市化の進展による住民の不安感の増大や狩猟免許所持者の高齢化により、中止した経緯がある。その後、平成16年度ごろよりカラスによる農作物の被害が増大したため開始した。		

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に) 農作物被害の防止と周辺環境への影響を配慮。 対象(誰を、何を対象としているのか) カラス 利用数の考え方 捕獲実績 対象数 単位 平成 18 年度 5,000 羽 平成 19 年度 5,000 羽 利用数 単位 平成 18 年度 544 羽 平成 19 年度 394 羽 事業の具体的な内容及び実施方法 市内3ヶ所の農業地内にカラス捕獲用トラップ(捕獲箱)を設置、箱の中には罠用のカラス3羽と餌(肉の脂身、ドックフード)を仕掛け進入してきたカラスを捕獲、週2回(月・金)業者に捕獲したカラスの処分と餌の補給等の業務を委託。
--------	--

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >> 総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []) <input type="checkbox"/> 終了 => (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止) 予算 <input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了 平成19年度中に改善した点 カラスの専門家や他自治体の情報収集を積極的にとりながら、業者に捕獲効率を高めることを工夫するよう指示。
-----------	---

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		3,541	2,944	2,432
	決算(見込み含む)		3,391	2,062	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人) (人) (人)			
	正規職員人件費		0.20 人 1,840	0.20 人 1,879	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	公債費				
	事業費合計		5,231	3,941	
財源内訳	一般財源		5,231	3,941	2,432
	国・県支出金				
	受益者負担金				
	市債				
	その他				
市民一人当たり(単位:円)			15.5	11.6	
利用数一単位あたり(単位:円)			9,615.8	10,002.0	

⑥指	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	カラスの捕獲	捕獲数	羽	544	394	360	
		成果分析	カラス捕獲の目標値に対する達成率	目標値	730	800	360	
			実績	544	394			実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
	%	達成率		74.5	49.3			

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
明らかとなった課題 ・捕獲実績から農作物被害がいかに軽減したか等の状況を把握できていない。					
⑧二次評価	今期目標項目(何を)		達成水準(どこまで)		時期(いつまで)
	平成20年度における目標設定	カラスの捕獲数	目標値		平成21年度
	平成21年度における事業の方向性				
総合評価		<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []) <input type="checkbox"/> 終了 => (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)			
予算		<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由 カラスによる被害は農作物のみでなく、生活環境被害も多い、従って、生活系ごみ集積所、畜産農家周辺等にカラスが集中することから、原因となる餌場の改善が必要であり、今後関係部署で調整の必要性はある。農業分野においても、畜舎周辺での飼料保管の改善を農業団体を通じてお願いしていく。カラスを捕獲することにより、現状においても農作物被害の軽減につながっていることが認められるが、捕獲箱への存在に慣れてしまったことによる捕獲数の減少などもあり、本年度は、1箇所を移設して捕獲数の推移や被害報告などの様子を見る。					
評価日		平成20年5月16日 記入者職氏名 農政課長 越阪部孝夫			

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性							
	総合評価		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算		<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
⑨個別計画における方向性	評価理由							
	評価日							
	次年度用事前評価	部内優先順位...	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ... 無し	計画コード	
◎次世代育成支援行動計画	基本目標			
	主要課題			
	施策の方向			